

「ユニバーサル都市・福岡」児童向け副読本改定委員会(第1回) 議事要旨

1 日時:令和4年8月24日(水) 18時30分 から 20時00分 まで

2 場所:福岡市役所15F 1501会議室

3 出席者:

張委員長、明石副委員長、永野委員、吉田委員、吉住委員、井原委員
(オブザーバー:井上小学校教育課長)

4 開会

委員紹介、趣旨及び主な論点について事務局より説明

5 議事(委員からの主な意見)

<目指すべき副読本の姿について> ※付箋整理

・児童だけでなく教師も授業で使いやすいもの

┌
├・デジタル教材のメリットを活かしたもの
└・児童が自由にカスタマイズ出来るもの

・児童が授業中だけでなく、日常生活でも使えるもの

<現在の副読本の使われ方の確認>

・学校により異なるが、総合学習の時間を使って、45分の授業を約20回で1単元として授業をしている学校が多い

<スケジュールについて>

・今年度はプロトタイプを作成し、次年度いくつかの小学校で使ってみてもらい、実際に現場で出た意見をフィードバックして完成させていくという工程を踏みたい

・次年度以降も本委員会を継続したい

<教科書の書き込みについて>

・PDFには直接書き込めないので、ノートとなるものを用意する必要がある

<その他>

・イラストや動画などの素材をそれぞれ分けて使えるように提供して、授業に合わせて、教師が自由にカスタマイズ可能にするのもよい

・教師用の活用ガイドについては、可能な限りシンプルなものにして、より分かりやすく短時間で理解できるものにする必要がある

6 閉会